

日语教学必备丛书

日语词汇、语法 指导篇

(日) K.A.I.T 编著

王萍 译

活きた日本語を伝えるための語彙
と文法の指導法をらくらく習得
あなたの指導に、ピリリハと効く

外语教学与研究出版社

日语教学必备丛书

日语词汇、语法 指导篇

(日) K.A.I.T 编著
王 萍 译

活きた日本語を伝えるための語彙
と文法の指導法をらくらく習得
あなたの指導に、ピリリハと効く

外语教学与研究出版社
北 京

京权图字: 01-2009-1898

Copyright by K. A. I. T. 2003

Originally Published by ASK Publishing Co., Ltd., Tokyo Japan

图书在版编目(CIP)数据

日语教学必备丛书. 日语词汇、语法指导篇 / 日本开放·创新日语学校编著;
王萍译. — 北京: 外语教学与研究出版社, 2009.7

ISBN 978-7-5600-8834-1

I. 日… II. ①日… ②王… III. ①日语—词汇—教学参考资料 ②日语—语
法—教学参考资料 IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2009) 第 125531 号

你有你“优”——点击你的外语学习方案

www.2u4u.com.cn

阅读、视听、测试、交流
购书享积分, 积分换好书



出版人: 于春迟

责任编辑: 杜红坡

封面设计: 张 峰

出版发行: 外语教学与研究出版社

社 址: 北京市西三环北路 19 号 (100089)

网 址: <http://www.fltrp.com>

印 刷: 北京市鑫霸印务有限公司

开 本: 880×1230 1/32

印 张: 9

版 次: 2009 年 8 月第 1 版 2009 年 8 月第 1 次印刷

书 号: ISBN 978-7-5600-8834-1

定 价: 18.00 元

* * *

如有印刷、装订质量问题出版社负责调换

制售盗版必究 举报查实奖励

版权保护办公室举报电话: (010)88817519

物料号: 188340001

出版说明

为满足日语学习、研究者以及初涉日语教学的教师等各方面、多层次的需求，我社特地推出了《日语教学必备丛书》系列。本丛书收录内容丰富，既有适用于初学者的语音、语法教学方面的介绍，也有对日语研究者最关注的新型理论研究成果的讲解，还包括对日语教学中涉及到的功能句型、词汇、语法等方面的具体知识的指导，同时还广泛涉猎了与日语教学相关的语言、文化等方面的理论研究等。本系列覆盖面广，讲解精细，是对日语教学经验的介绍和总结。

《日语词汇、语法指导篇》为其中的一册，本书内容大致如下：

本书对初级阶段的重点词汇以及语法从其使用的实际场景、同义词以及学习者的误用几个方面进行了彻底分析。通过分析，教师可轻松掌握初级阶段的重点词汇以及语法的教学指导，大大提高教师的教学效果。

外语教学与研究出版社

はじめに

日本語の入り口に立ったばかりの学習者に教える—それは、とても楽しく素晴らしい経験です。彼らは日々、いろいろなことを覚えていきます。そして、目に見えるようにうまくなっていきます。ですが、そのうち、ふとこちらの説明に眉をしかめるような表情を見せることがあります。どうしたのか聞いてみると、「私のトモダチはその会話は不自然だと言った」などと言うわけです。そら来た！ だから素人は困るのだ！ トモダチを連れてこい!! などと心の中で毒づきながら、顔はにこやかに「階段と同じですよ。少しずつ、のぼりましょう。もっと上にのぼったら勉強しますから心配しないでください」などと、やり過ぎるのが常でした。それが、この数年「コミュニケーション教育」というキーワードがちまたに溢れ、さて日々の自分の日本語を見なおしてみると、確かに改善の余地はたくさんありそうです。それは、「言語」だけでは見えないこと—言語と行動、言語と心、言語と人間関係、など、結局は自分の言語生活を改めて見なおすことから始める必要があることに気がきました。

ひとつひとつ見ていくと、日本語の教科書には「教える側の利便」が先行していることが非常に多いのに気がきます。それはすなわち「教わる側の利便」にもつながると信じていましたが、そうばかりともいえないようです。

今回、本書で特に注意したのは、日本語教師が陥りがちな無神経さです。例えば、オフィスで「会議の時間、何時だったかな？」と上司に聞かれて、「さあ、わかりません」と答えたとします。言語的には問題ありません。文法的にも応答としても自然です。こんな会話例に当たると、日本語教師というのはつい「いいですね」などとコメントしがちです。しかし、社会人の言語行動としてはどうでしょうか。もしこの人がアルバイトだったら、真っ先にリストラ対象になるのではないのでしょうか。期待される答えは、「今お調べします」であるはずですが。外国人にこんなことまで、と思えるかもしれませんが、言葉を字義的にしか捉えずに外国人に伝えることの危うさ、無責任さを、日本語教師はそろそろ考えるべきなのではないか、と思う今日このごろです。

日本語コミュニケーションを考えた時、「対話」の認識をもっと日本語教師自身がつけない必要があると思えます。「会話」といいながら、何か項目を教えるための「会話」になってしまっていて、目標文型やら語彙を無理に使った不自然な偽の会話を教えている。あるいは、社会性の欠落したやりとりを、文法的によしとして容認してしまっている……。日本に定住者が増えていく中で、外国人との共生がますますテーマになる昨今、日本語教育の現場がもっと変わらなければ、誤解や摩擦を再生産していく戦犯になっているのではないかと……。自らの反省も込め、そんな危機感を持って本書に当たった次第です。

今回、この交流分析の専門家である金井まゆみ先生には、お忙しいところ、監修を快く引き受けてくださり、この場を借りてお礼申し上げます。また、日々の授業に追われながらも、何度も書き直しに挑戦してくれたカイ日本語スクールの教師の面々と、度重なる変更や日延べに忍耐強くおつきあいくださったアスク編集部の香月さんに心より感謝の意を表します。

山本弘子

目次 CONTENTS

はじめに	3
本書について	8

CHAPTER 1

交流分析

今の自分を知り、なりたい自分になろう	12
--------------------------	----

CHAPTER 2

語彙

1 忙しい／大変	23
2 オノマトペ	27
3 貸す-借りる／教える-習う	31
4 変わる	33
5 きちんと	37
6 基本動詞	41
7 着る(着脱動詞)	45
8 しっかり	49
9 知る／わかる	53
10 ずいぶん	57
11 ずっと	59
12 ぜひ	63
13 たくさん／多い	67
14 出す／出る／出かける	71
15 助ける／手伝う	75
16 楽しい／嬉しい／面白い	79
17 得意／上手	83
18 なくなる／なくす／見つかる	85
19 ～なる／する	87
20 寝る／眠る	91
21 乗る／降りる／乗り換える	95

22	話す／言う	99
23	やさしい／親切	101
24	よく／あまり／全然	105

CHAPTER 3 文法

25	意志形	111
26	意志形＋と思う／～するつもり	113
27	受身形	117
28	可能形	121
29	～かもしれない	125
30	使役形	127
31	使役受身形	131
32	辞書形／ない形(文法編)	135
33	辞書形／ない形(コミュニケーション編)	139
34	自動詞／他動詞	143
35	授受表現	147
36	～そう／らしい	151
37	存在文	155
38	～たい／たがる	159
39	～たところ／たばかり	161
40	～たほうがいい	165
41	～たら	167
42	～ている(状態)	171
43	～ている／てある／ておく	175

44	～てくる／ていく(複合動詞)	179
45	～てくる／ていく(時間)	183
46	て形	185
47	～てしまう	189
48	～ても	191
49	～と	193
50	～時／る時／た時	197
51	何か／何が	201
52	～なら	203
53	～のに	207
54	～ば	211
55	～はず	215
56	ほしい／～てほしい	219
57	名詞修飾	221
58	もう／まだ	225
59	～ように／ために	229
60	～んです	231
61	AよりBのほうが	235
参考文献		281
著者紹介		282

COLUMN

現場の視点から

- | | |
|-------------------------------------|--------------------------------|
| 1 カマルさんのビリヤニ ……………26 | 21 折り紙？子供の遊びじゃないか…………130 |
| 2 わくわく、どきどき、
うきうき、わーいわーい ……………30 | 22 「に」の不思議 ……………134 |
| 3 カルチャーギャップ秘話 ～食事編～ ……36 | 23 変形練習あれこれ ……………138 |
| 4 カルチャーギャップ秘話 ～ジェスチャー編～ ……40 | 24 能力試験必勝法!？…………142 |
| 5 チームティーチング ……………44 | 25 クラスがパニックになった時 ……146 |
| 6 日本語今昔物語 ……………52 | 26 世界の日本語教室から ～アルゼンチン編～ ……154 |
| 7 日本語教師のカバン ……………56 | 27 世界の日本語教室から ～アメリカ編～ ……158 |
| 8 日本語の筆跡で国籍がわかる!! ……62 | 28 世界の日本語教室から ～中国編～ ……164 |
| 9 梅雨対策 ……………66 | 29 世界の日本語教室から ～メキシコ編～ ……170 |
| 10 漢字学習法 ……………70 | 30 世界の日本語教室から ～オーストラリア編～ ……174 |
| 11 ティーチャージェスチャー!？ ……74 | 31 世界の日本語教室から ～ルーマニア編～ ……178 |
| 12 「手伝ってください」じゃダメ? ……78 | 32 世界の日本語教室から ～韓国編～ ……182 |
| 13 「M I L K」がわからない! ……82 | 33 世界の日本語教室から ～カンボジア編～ ……196 |
| 14 教師の感情コントロール ……………90 | 34 効果的なグループ学習 ～グループ分け編～ ……200 |
| 15 船底の日本語教室 ……………94 | 35 効果的なグループ学習 ～教室活動編～ ……206 |
| 16 先生とママの間で① ……………104 | 36 グループ学習のススメ ～ロールプレイ編～ ……210 |
| 17 先生とママの間で② ……………108 | 37 日本語教師の必需品 ……………214 |
| 18 Q A ドリルの落とし穴 ……………116 | 38 これであなたも絵が描ける!？ ……218 |
| 19 動詞の分類 ……………120 | 39 ボールの威力 ……………228 |
| 20 動詞の活用 ……………124 | 40 史上最恐のクラス (前編) ……234 |
| | 41 史上最恐のクラス (後編) ……238 |

COLUMN

译文 …………… 239

1. 全体の構成

本書は3つのCHAPTERから成り立ちます。

CHAPTER 1では「交流分析」という視点から日本語教育を見つめ直してみました。

もともとは精神分析の手法ですが、自我状態を分析することで「教師」としての自分を客観的に認識できるようになることを試みました。ぜひ「エゴグラム」と呼ばれる心理テストを使って、実際に分析してみてください。

CHAPTER 2では初級レベルの日本語語彙を、CHAPTER 3では初級レベルの文法を取り上げました。文法的な解釈や類義語分析はもちろん、認知語彙から運用語彙への引き上げを目指した指導法の紹介を目指しました。

実践的なCHAPTER 2、3をご利用になる前にCHAPTER 1をお読みいただくことで、これまでの解説書とはひと味違う手応えを感じていただけたと思います。

2. 各項目の構成

各項目は以下のような構成になっています。

問題ページ

ここは3つのステップから成り立ちます。すべてのステップが問題となっています。各問題（Q）は次ページで解答や根拠などを解説しています。が、まず最初は解説ページを頼らず、自力で解答を見つけるようにしてください。日本語を母語とする人であれば、何かしら自分なりの答えを見つけることが可能な問題ばかりです。

確認しよう

ここでは問題ページで提起された問題の解答・解説を行っています。実際の授業に見られる効果的な導入方や練習法もここで紹介しています。しかし、既習語彙・文法には各教科書で違いが見られます。自分の授業で試してみる場合は、事前の準備を念入りに行いましょう。

現場の視点から

日本語を一方的に教えるだけが日本語教師の仕事ではありません。日本語教師という仕事は、国籍・言語・習慣・文化の違いを乗り越えた学習者との共同作業です。ここでは、実際の日本語教育現場での様々なエピソードを紹介することを目的としています。海外での日本語教育談などは、現職の方々の視野を広げる一助となるでしょう。そのほかにもお勤めの教室活動や日本語を教える上でのちょっとしたコツが満載です。肩の力を抜いて「日本語教育現場ごぼれ話」として楽しんでいただければ幸いです。

3. 文法事項の確認

日本語文法では、私たちが小学生のころから学んできた国文法とは概念の呼称や分類の仕方が違います。さらに、同じ日本語文法においても、教科書によってその名称はさまざまです。そこで、本書で使用している分類法、そしてその名称を次にまとめました。本書をお使いになる前に一度確認していただき、みなさまの理解をよりスムーズにできれば幸いです。

表1：動詞のグループ分け 日本語文法／国文法対応表

日本語文法	1グループ	2グループ	3グループ
国文法	五段動詞	上一段動 下一段動	カ変 サ変

表2：動詞のフォーム 日本語文法／国文法対応表

日本語文法	ない形	意志形	ます形	て形	辞書形	連体形	仮定形／ば形	命令形
国文法	未然形		連用形		終止形	連体形	假定形	命令形

表3：動詞の活用

日本語文法	例	語幹	ない形	意志形	ます形	て形	た形	辞書形	連体形	仮定形／ば形	命令形
1グループ	聞く	聞	か	こ	き	い	く	く	く	け	け
2グループ	居る	(居)	い	い	い	い	いる	いる	いる	いれ	いろいよ
	捨てる	捨	て	て	て	て	てる	てる	てる	てれ	てろてよ
3グループ	来る	(来)	こ	こ	き	き	くる	くる	くる	くれ	こい
	する	(す)	し	し	し	し	する	する	する	すれ	しろせよ

表4：形容詞 日本語文法／国文法対応表

日本語文法	国文法	例
い形容詞	形容詞	赤い うるさい
な形容詞	形容動詞	静かだ 元気だ

4. 本書の効果的な使い方

先に述べたように、本書では各項目が問題ページと解説ページから構成されています。初めから解説ページに頼らず、まずは問題ページに自分なりの解答をしてみてください。その上で解説ページをご覧になっていただく形が、本書の効果を実感いただける使用方法です。

また、掲載順序につきましては五十音順となっております。必要項目を辞書のように調べることも可能です。もちろん、最初からページ順に読み進めていただいても構いません。

ひとつだけご注意いただきたいのは、本書は日本語を母語話者とする人々を読者と想定したものです。各項目の問題ページは外国人学習者には適当ではありません。あくまでも、授業を行う前の教師のための内容となっております。

以上の点を確認したうえで、効果的にご利用ください。

CHAPTER 1



交流分析

交 流 分 析

～今の自分を知り、なりたい自分になろう～

〈今〉のあなたはどんなタイプの教師でしょうか。また、〈これから〉どんな教師になりたいと思いますか。

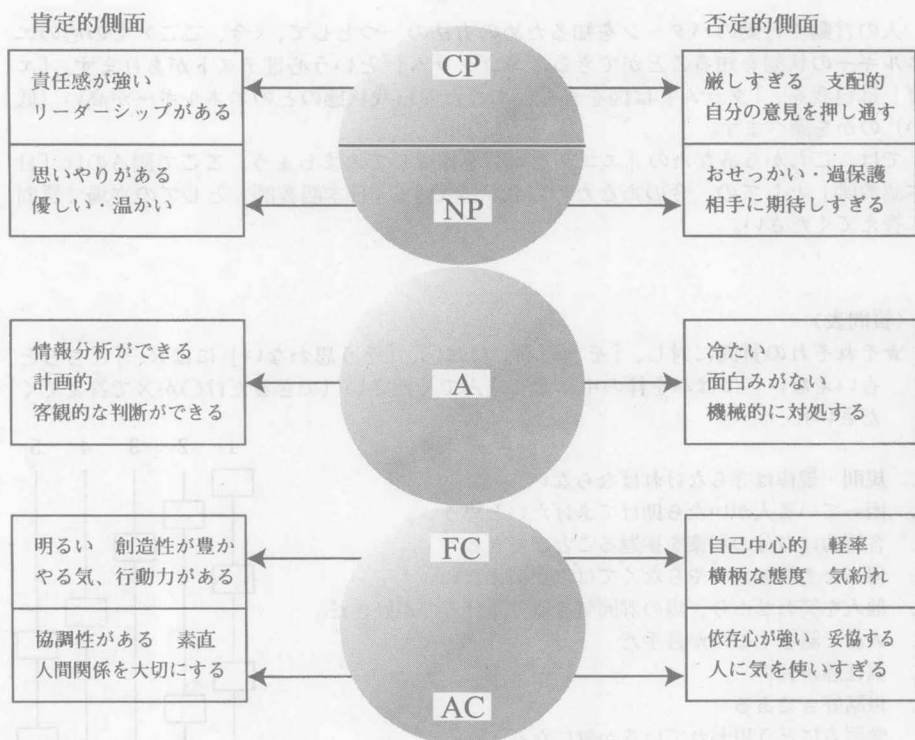
他人のことなら「あの先生は厳しい」とか「あの人はお母さんのような先生だ」などと判断することは容易です。けれども自分がいったいどんな教師なのか、学習者や同僚からどう思われているのかを自分自身で判断することは難しいのではないのでしょうか。自分では「私は優しい教師だ」と思っている、まわりの目にはどう映っているのか……。学習者とよい関係を築いていきたいと思うのは教師として当然のことですが、そのためには、まず、他人の目に映る〈自分〉を知ることが大切でしょう。

TAの基礎概念（自我状態と交流）

自分を知る方法の一つに『交流分析』¹があります。これは、人と人とのコミュニケーションを円滑にし、よりよい人間関係を築くために私たちの〈心の動き〉を見つめる心理学です。交流分析では、この人間の〈心の動き〉（自我状態と呼ぶ）が3つに分かれていますと考えます（P.13図参照）。それは社会のルールを守ったり、ほめたり、ねぎらったりする「P=Parent（親の自我状態）」、冷静に、客観的に状況を分析する「A=Adult（成人の自我状態）」、無邪気な気持ちや人を頼ったりする「C=Child（子供の自我状態）」の3つです。さらにP（親の自我状態）は社会的な規範や規則を守ったり、物事の善悪を判断する支配的な親（父親）「CP=Controlling Parent」と、優しく子供を守るように相手を思いやる養育的な親（母親）「NP=Nurturing Parent」に分かれます。また、C（子供の自我状態）は、自由にのびのびとやりたいようにふるまう「FC=Free Child」と、協調性がありまわりの人を気遣う「AC=Adapted Child」に分かれます。

これら5つの自我が、1人の人間の中に常に存在し、その時の状況や相手によって、その人の感情や考え方となり、言動や行動に表れると考えます。

¹ 交流分析Transactional Analysis (TA)：アメリカの精神科医エリック・バーンにより1957年創案された。精神分析の口語訳とも呼ばれるように、一般の人でも簡単に自己分析ができ、対人コミュニケーションを改善できると、多くの企業研修などにも取り入れられている。自我状態をグラフでとらえるエゴグラムが有名。



自我状態の肯定的側面と否定的側面

例えば、ある日、学習者が遅刻して来たとします。教師であるあなたは、たった今新しい文型の説明が終わったばかり。さてあなたはその学習者に対し、どう反応するでしょう？

それぞれの自我状態の特徴を表す反応は、

CP「遅い！」と怒って言う

NP「どうしたんですか。何かありましたか。大丈夫ですか」と心配そうに言う

A「今9時20分、これで3回目ですね」と冷静に言う

FC「また遅刻？ 夕べもまた遅くまで遊んでたんですね」と冷やかす

AC「……（何も言えない）」学習者の様子をうかがう

となります。

● エゴグラムでみる「自分」

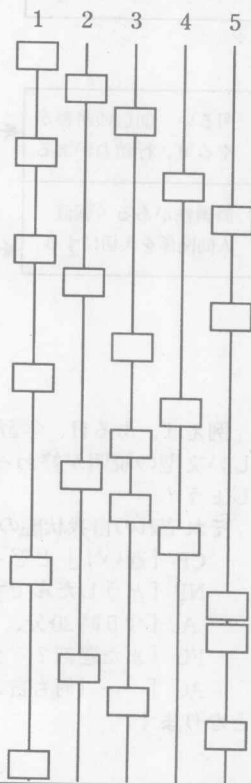
人の言動や行動のパターンを知るための方法の一つとして、〈今、ここ〉での心のエネルギーの状態を知ることができる「エゴグラム」²という心理テストがあります。「エゴ」は自我を、「グラム」は図を表し、あなたの自我状態のどのエネルギーが高い（低い）のかを調べます。

では、これからあなたの「エゴグラム」を作成してみましょう。ここで測るのは「日本語教師」としての、今のあなたの自我状態です。「日本語教師」としての立場で質問に答えてください。

〈質問表〉

★それぞれの質問に対し、「そう思う」には○、「そう思わない」には×、「どちらともいえない」には△を枠の中に入れてください（できるだけ○か×で答えてください）。

1. 規則・規律は守らなければならない
2. 困っている人がいたら助けてあげたいと思う
3. 客観的に自分の授業を振り返ることができる
4. 何ごとも最後までやらなくては気が済まない
5. 他人を笑わせたり、場の雰囲気を盛り上げるのが好きだ
6. 人前で話をするのが苦手だ
7. 責任感が強い
8. 世話好きである
9. 学習者にどう思われているか気になる
10. 論理的に物事を考えるほうだ
11. 時間を守らない学習者がいるとイライラする
12. 「わぁー」「すごーい」「へえー」などの感嘆詞をよく使う
13. 仕事は計画的にきばき行う
14. 学習者の相談にはできるだけのもてあげたいと思う
15. 学習者を叱る前に事情を聞く
16. 授業が盛り上がるとつい時間をオーバーしてしまう
17. 授業中の学習者の私語は必ず注意する
18. 終わったことをいつまでもよくよくと悩む
19. 嫌なことを嫌だと言わず押さえてしまう
20. 頼まれたら嫌と言えない
21. 体調が悪い時は無理をしない
22. 無理をしても他人からよく思われようと努める
23. 礼儀作法を重んじる



² エゴグラム：エリック・バーン博士の高弟ジョン・M・デュセイ博士によって考案された。自我状態の5つのエネルギーの大きさを図式化したもの。